社会福祉法人
白鷹町社会福祉協議会

ふれあい

第174号
2026.10.15

編集と発行／社会福祉法人　白鷹町社会福祉協議会

赤い羽根共同募金運動へのご協力お願いします



今年度共同募金活動が80回目、そして来年度は、開始から80周年を迎える赤い羽根共同募金運動が10月1日より、全国一斉に実施されています。赤い羽根共同募金は、誰もが住み慣れた地域で安心して暮らすことができるよう、さまざまな地域福祉の課題解決に取り組む民間団体を応援する「じぶんの町をよくするしくみ。」として、役立てられています。

お寄せいただいた募金は、民間社会福祉の活動資金として山形県内で使いみちが決められ、寄付した方々の地域で活きる寄付金です。白鷹町共同募金委員会では、ひとり親家庭への支援、ひとり暮らし高齢者の見守り活動、小学校での福祉教育の推進など、地域に根ざしたさまざまな福祉活動で活用しております。

さらに、12月1日から1か月間は、歳末たすけあい募金運動期間となります。歳末たすけあい運動は、だれもが安心して年末年始を過ごすことができるよう年末の時期に募金を行い、民生委員・児童委員と連携して、支援が必要な方などに活用させていただきます。

一人ひとりの思いやりが、地域の安心と笑顔につながります。共同募金の趣旨をご理解いただき、町民の皆さまのご協力をお願い申し上げます。

また、白鷹町社会福祉協議会窓口で、200円以上募金いただいた方へ、「ドラえもん」のクリアファイルを1枚お渡しいたします。

この広報誌は、赤い羽根共同募金を活用し、発行しております。

〒992-0831　山形県西置賜郡白鷹町大字荒砥甲488
TEL.0238(86)0150　FAX.0238(86)0155　E-mail:shirasya@sgic.jp
ホームページ　https://www.shirataka-syakyo.com/

←HPはこちらから



会長就任のあいさつ

会長　田宮　修

町民の皆さまにおかれましては、平素より本会の活動にご理解とご協力をいただき誠にありがとうございます。

このたび、前会長の小林宏一郎氏がご逝去されましたことに伴い、その後任として、新たに会長に就任しました田宮修です。

前会長は約11年にわたり、当法人の発展と町の地域福祉の向上に尽力され、多大な貢献を残されました。幅広い視野から、町内の保育施設等で特性を持つ児童の生きづらさを感じ、発達支援の必要性を認識され、児童発達支援センターを創設いたしました。また、高齢者の皆さまが相談できる体制を充実させるため、地域包括支援センターの運営を開始いたしました。そのほか、本町の福祉向上に深い情熱を注いでこられました。これまでのご尽力を心からの感謝と深い哀悼を捧げますとともに、その意志をしっかり引き継いでまいります。

本町では、少子高齢化のほか、昨今の物価高騰や災害対応など福祉における課題は複雑化、山積しており、社会福祉協議会の役割はますます大きくなっております。町民の皆さまのご意見を大切にしながら、役職員一同、地域福祉の向上に全力で取り組んでまいりますので、変わらぬご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。





小林宏一郎前会長、今まで、誠にありがとうございました

前小林宏一郎会長が7月6日ご逝去されました。ご冥福をお祈りするとともに、法人の発展と地域福祉の向上に尽力されました功績をご紹介させていただきます。

≪社会福祉法人白鷹町社会福祉協議会における功績≫
平成28年5月25日に理事就任、令和3年6月25日に会長就任

❖令和5年4月1日　児童発達　支援センターにこっと開設

障がい児を支援する施設として児童発達支援センターにこっとを畔藤地区に開設。放課後等デイサービス事業（定員10名）・児童発達支援事業（定員10名）・保育所等訪問支援事業・障害児相談支援事業の4つの事業を行っており、現在は白鷹町の障がい児を支援する中核施設として運営しております。

❖令和7年4月1日　白鷹町地域包括支援センター運営開始

社会福祉協議会として、町民の皆さまの総合的な相談に対応できるように、高齢者の総合相談窓口である地域包括支援センターの運営を開始。町民の皆さまと職員との顔が見える関係づくりをめざし運営しております。

約11年間の長きにわたり、白鷹町社会福祉協議会、そして町の地域福祉の発展のため、ご活躍されましたこと、誠にありがとうございました。

小林前会長のこれまでのご功績を讃え、感謝状を贈呈させていただきました。



会費・賛助会費のご協力ありがとうございます

令和８年度は一般会費として3,618世帯、
賛助会費として94企業の方々がご協力くださいました。
皆さまからいただきました会費は、白鷹町の福祉を推進するための財源として、大切に活用させていただきます。

敬称省略 R8.9.30現在

会費　合計4,341,600円

蚕桑地区	825,600円
鮎貝地区	938,400円
荒砥地区	913,200円
十王地区	375,600円
鷹山地区	368,400円
東根地区	806,400円
その他	114,000円

賛助会費　合計608,000円

【3万円】 1社

高忠電器

【1万円】 35社

(株)朝日観光タクシー
衣袋建設(株)
(医)聰明会
(有)梅津印刷
(株)大木工業
小川クリーニング店
加藤精肉店
(有)粕谷金物店
(株)川崎精工
(有)小口自動車整備工場
今間畳店
(株)今間メリヤス
(株)佐竹成型
佐藤歯科医院
(有)佐藤製作所
(株)佐藤燃料店
(株)佐藤防災
(有)三和製作所
(株)白鷹タクシー
須貝接骨院
(株)鈴木工務店
清野モータース
(有)セイノヤソック(株)
大伸建設(株)
(株)髙橋組
(医)多田医院
(株)ニクニ白鷹
日本・アルカディア・ネットワーク(株)
長谷川建設(株)
マイスリー白鷹(株)
(有)丸川畜産
(有)丸高精密
丸ト建設(株)
匿名希望の企業

【5千円】 33社

(株)アイシステム・ビズ
あらと調剤薬局
(株)アーレスティ山形
飯鉢工業(株)
(株)えびな菓子舗
共栄建運(株)
(株)クリーン総業
ゴトウ塗装
(有)齋藤総建
(株)サンファームしらたか
サンワールド山形
(株)事務機センター青光社
(株)尚古堂
(有)十王調剤薬局
しらたか調剤薬局
白鷹電気工事(株)
白鷹配管工業
(一財)白鷹町アルカディア財団
(株)データシステム米沢
(株)どりいむ農園
(株)長井理研
(株)ナック山形工場
(医)新野医院
(株)西塚管工事店
日本サーモ(株)山形工場
日本GT(株)山形工場
(有)花ショップポピー
富士商事(株)
(有)ヘルズしらたか
めがね魚店
ヤマシチ商店
米沢ヤクルト販売(株)
匿名希望の企業

【4千円】 1社

白鷹町内4郵便局

【3千円】 15社

(有)海老名教材
(株)梅津造園土木
喜多楼
きらやか銀行荒砥支店
(株)サン十字
鷹野湯温泉パレス松風
高橋茶舗
(株)にしむら
(株)文下屋
(株)マルヤス
(株)メコム米沢支店
(有)山形ひかりのくに社
(株)ヤマラクフーズ白鷹営業所
(有)やまり菓子舗
(有)吉村製作所

【2千円】 5社

清水屋酒店
JA山形おきたま白鷹支店
タカノ食品(株)山形営業所
橋本産業(株)西置賜出張所
山形中央信用組合荒砥支店

【1千円】 4社

(株)ウエルランド
(一社)白鷹町観光協会
白鷹町商工会
(株)山形銀行荒砥支店

古切手のご協力ありがとうございます。

本会では、【ワクチンで助かる小さな命】を救う活動をしている国際支援団体へ使用済切手を送ります。
皆さまから寄せられる古切手は、1kgで約1,500円の寄付になり、ポリオワクチンとして開発途上国へ寄付されます。

(株)えびな菓子舗 様
川井 恵美子 様
小林 久 様
(有)十王調剤薬局 様
(株)髙橋組 様
(株)西塚管工事店 様
葉山自動車整備工場 様
岡部 澄子 様
菊地 幸子 様
(有)佐藤製作所 様
JAサービス白鷹車輌センター 様
(医)多田医院 様
白光園 様
丸卜建設(株) 様
(有)粕谷金物店 様
共栄建運(株) 様
佐藤 つる 様
関 蒼大 様
新野 義弘 様
匿名3名 様
金田 正子 様
(株)クリーン総業 様
白鷹町企画政策課 様
鮮魚たろべえ 様
(株)ニクニ白鷹 様

R8.6.23~9.30でのご協力者です

ご寄付・ご寄贈に感謝申し上げます

【法人へ】
山形県退職公務員連盟西置賜支部 様　タオル80枚
匿名1名 様　現金14,000円
匿名1名 様　現金1,938円

【放課後児童クラブへ】
児玉 匡樹 様　枝豆
新野 清 様　ブルーベリー2袋・りんご15個
新野 浩子 様　すいか3個
横山 聡 様　とうもろこし30本

【さくらの保育園へ】
梅津 駿 様　桃 多数
竹田 繁良 様　七夕用笹竹

【ひがしね保育園へ】
永泉寺 様　七夕用笹竹
匿名1名 様　すいか14kg
じゃがいも18kg



R8.6.23~9.30でのご協力者です

除雪ボランティアを募集します

○募集期間　12月頃から随時募集（活動日は積雪状況等で判断し決定します。）
○募集対象　個人及び企業・団体・学校等
○活動内容　75歳以上の高齢者世帯等の人力による玄関口や敷地内の除排雪（安全第一で活動するため、屋根の雪下ろしは行いません。）

↑除雪ボランティア募集はこちら





ボランティアセンターのご紹介

ボランティアセンターを設置し、**ボランティアを求めている方と活動したい方**を結びつける役割を担っています。
災害時には、**被災地の早期復興と被災者の早期再建**をめざし、ボランティアの受け入れ等を担う**「災害ボランティアセンター」**を開設します。
近年の激甚化する災害に備えて、日頃から支え合う地域社会が必要です。皆さまのボランティア登録をお待ちしています。

↑ボランティア登録はこちら



見守りボランティアのご紹介



毎週木曜日（お盆、年末年始以外）に見守りサービスを実施しています。
単身高齢者等の世帯を対象に、お弁当を配達しながら見守る活動です。
午前10時30分～12時00分頃活動しています。ご興味のある方のご連絡をお待ちしています。

ボランティアに関する連絡先　白鷹町社会福祉協議会 ☎86-0150 総務係

白鷹町地域包括支援センター 事業報告

チームオレンジのご紹介

「チームオレンジ」とは認知症サポーターの方々が一つのチームとなって活動されている支援の仕組みのことです。

「チームオレンジおーばん白鷹店」

このたび、おーばん白鷹店さんにて認知症サポーター養成講座を開催させていただきました。その後さらに認知症について学びを深めていただき「チームオレンジおーばん白鷹店」が結成されました。高齢者でも買い物のしやすい環境づくりに向けて取り組み始めています。



「認知症サポーター」とは認知症の人やその家族の応援者です。地域包括支援センターでは、認知症の正しい知識の啓発として認知症サポーター養成講座を開催しています。



「オレンジリング」→認知症サポーターの目印です。

百歳体操





地域包括支援センターでは、各地区の健康維持のため、百歳体操の活動を支援しています。今年は、運動指導者と地域包括支援センター職員が各団体を訪問して、参加者の皆さまに直接、体操のポイントをお話するとともに、パンフレットを用いたミニ講話を通して、運動・口腔・栄養の大切さを伝え、介護予防に繋げています。

聞こえのチェック・相談会

聞こえにくさをそのままにしていると、外出を控えたり、人との繋がりが希薄になることで、認知症発症の可能性が高まると言われています。地域包括支援センターでは、聞こえのチェックを通して、現在の聞こえの状態に関心をもっていただき、必要に応じて言語聴覚士による相談や補聴器相談医への受診をすすめています。





サロン・百歳体操・個人宅などでも実施しますので、
白鷹町社会福祉協議会 ☎86−0112 地域包括支援センター係
までお気軽にお電話ください【11月16日（月）申込締切】

共同募金で広がる地域福祉・ボランティア活動

山形県共同募金会では、地域福祉の推進を目的とした、福祉ボランティア団体やNPO法人の事業へ募金の配分を行います。

配分対象者：社会福祉法人、公益法人、NPO法人、ボランティア団体等の民間組織団体
（公費補助、委託、配分金以外の収入によって事業が実施できるもの、及び政治、宗教、組合等の運動のためにその手段として行われるものは対象外です。）

配分の対象：令和９年度に実施する先駆的で多様な民間の社会福祉活動及び活動の立ち上がりの時期を含む支援のための事業費。

配　分　額：総事業費の４分の３の額とし、30万円を上限とします。
（事業の実施に必要な自己負担分の資金を確実に準備してください。）

配分の申請：令和８年10月30日(金)まで

問 合 せ 先：白鷹町共同募金委員会（白鷹町社会福祉協議会内）　☎86-0150 地域福祉係

各団体の活動をご紹介します

八乙女げんき塾のご紹介



風鈴を手作りしました。素敵な出来栄えで涼しげです。



ひょうたんで干支の力作を完成させた方もいらっしゃいました！！

下山ふれあいサロンをご紹介します



トランプを皆さんで和気あいあいと楽しんでいます。熱戦が繰り広げられました！

町内でご活躍されているボランティア団体「美ロード348プロジェクト」です！

「ポイ捨てのない白鷹町へ、美しい自然を未来の子どもたちへ」の理念のもと令和５年４月から活動を開始しました。白鷹町内の町道、国道348号線を中心にゴミ拾いをし、ボランティア参加人数は延べ189名を数えるまでになりました。



今年の８月23日には、「Niwasakiマーケット蚤の市」様とコラボ企画し、ゴミ拾いを実施しました。コンセプトは「遊びに来る方が増えれば増えるほど街がきれいになる」でした。若い方々の参加もあり、有意義な活動となりました。

これからも白鷹町の観光イベントの前に活動していきますので多くの方に関わっていただき、「ポイ捨てごみゼロの町」になるよう活動を継続してまいります。